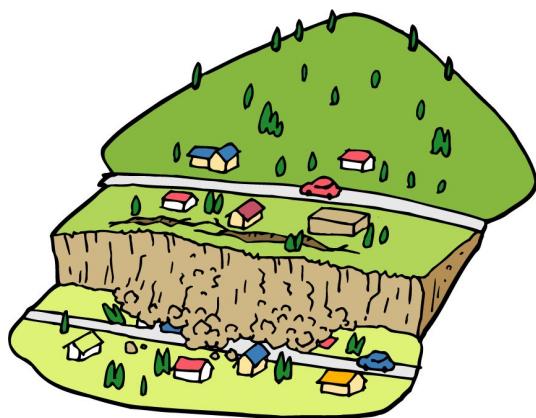


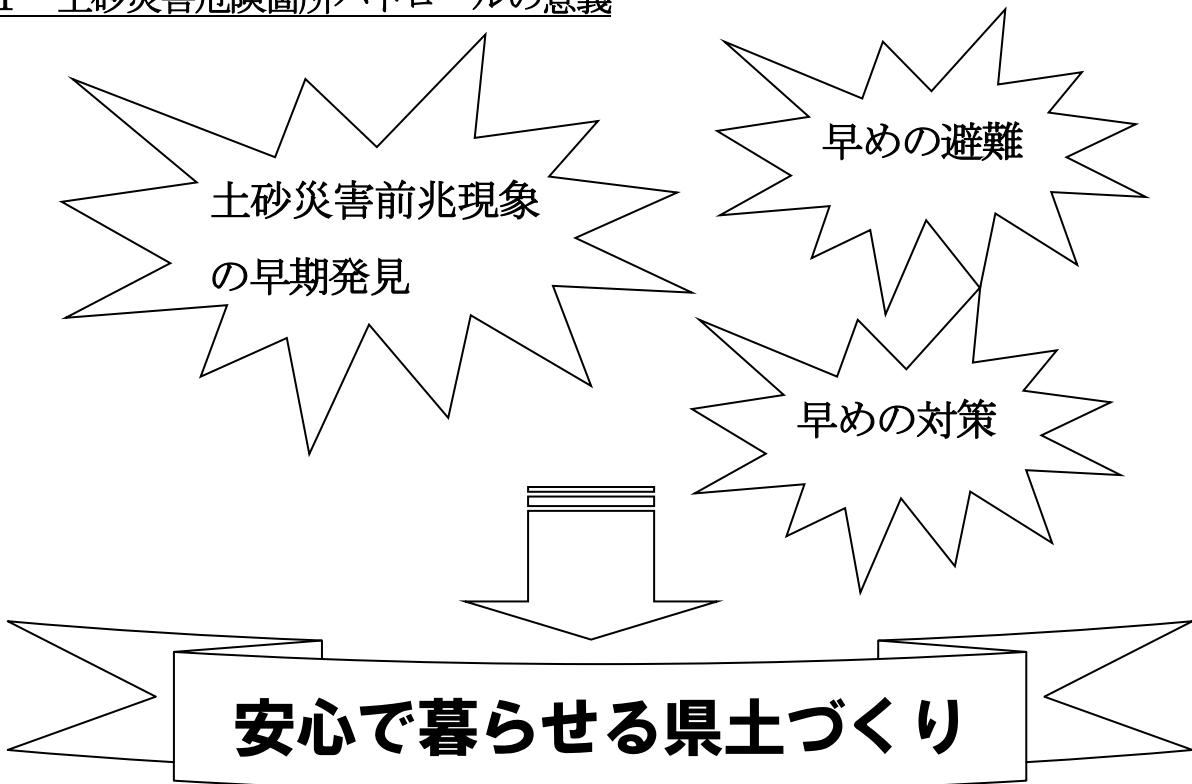
土砂災害箇所 報告用マニュアル 〈市町村版〉



宮城県土木部防災砂防課

令和4年度

1 土砂災害危険箇所パトロールの意義



近年、全国においては、火山噴火に伴う土砂流出、気候変動によると考えられている記録的豪雨や地震等により深層崩壊や地すべりが発生し天然ダムを形成するなど、大規模な土砂災害発生に対する危機管理対応が求められ、警戒避難体制の整備や情報伝達機器の開発等の事前準備、火山噴火に対する減災対策、国土監視ネットワークの整備が進められています。これに基づき、災害発生時の報告体制の強化をお願いします。

2 土砂災害の報告について

地震や異常気象時等により、土砂災害が発生した場合には、市町村においても被災箇所の確認をお願いするとともに、「災害報告（緊急報告用）」により、各土木事務所へ報告をお願いします。

3 施設災害の報告について

地震や異常気象時等により、施設災害が発生した場合には、市町村においても被災箇所の確認をお願いするとともに、「被災状況報告様式」により、各土木事務所へ報告をお願いします。

4 様式等について

様式及び作成要領については、防災砂防課のホームページに掲載しておりますので、ダウンロードして活用願います。

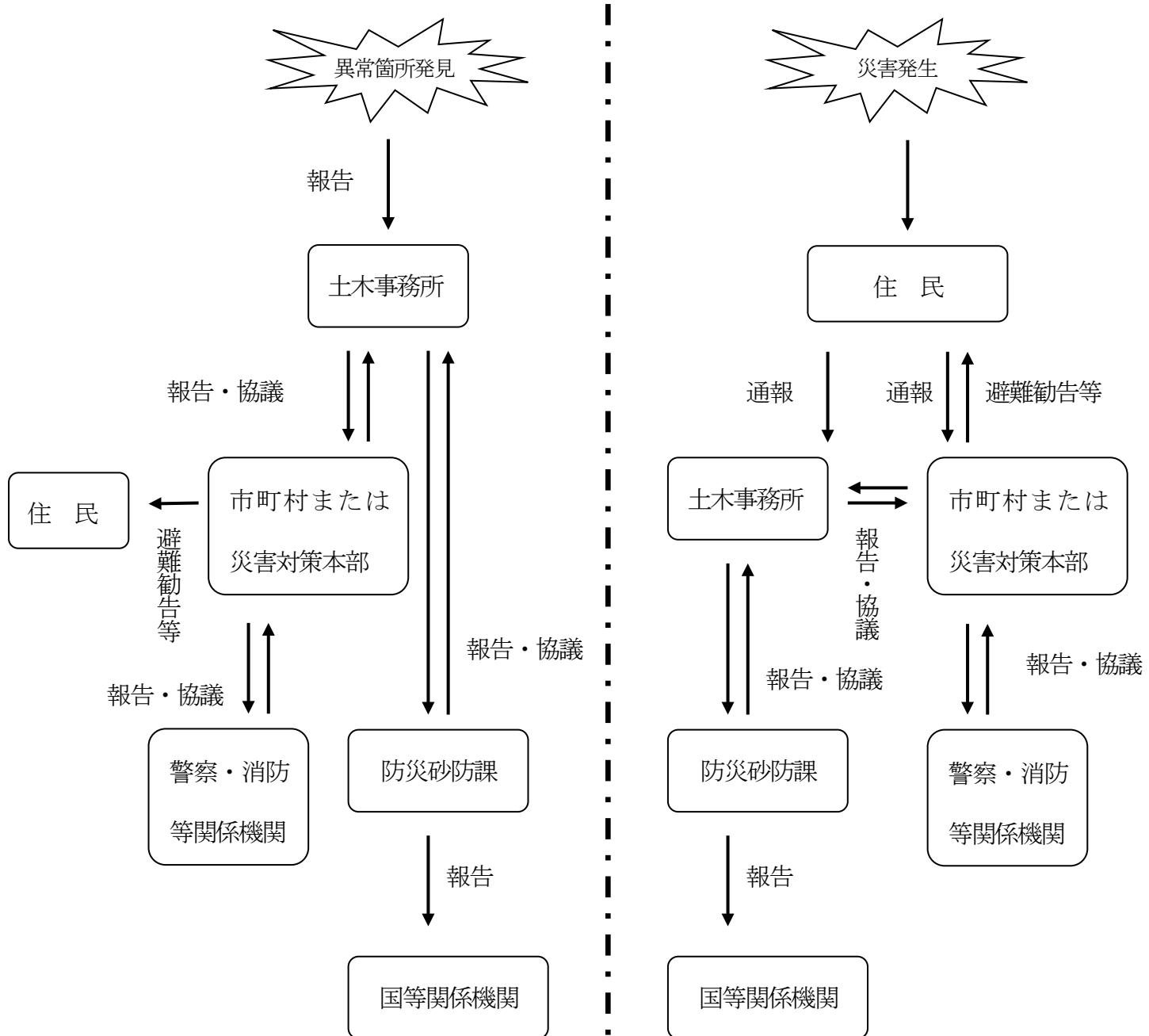
防災砂防課ホームページアドレス

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sabomizusi/houkoku.html>

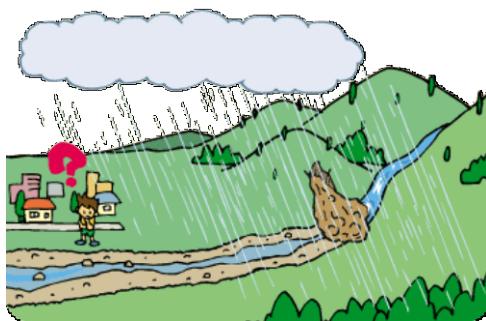
5 異常箇所・被災箇所発見時の留意事項

- ①現場ではヘルメット着用
- ②原則として2名以上で行動
- ③二次災害の防止
- ④土木事務所への速やかな連絡

《異常箇所発見時・災害発生時の一般的なフロー》



1) 土石流の前兆現象



雨が降っているのに、川水が減っている



川が濁ったり、流木が混じっている



山がうなる様な音がする

2) 地すべりの前兆現象



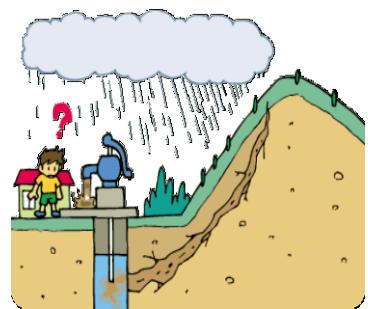
高台の池の水が減ったり、増えたりする



ドアが開きづらくなったりする



地面にひびが入ったりする



井戸が枯れたり、濁ったりする

3) がけ崩れの前兆現象



がけから小石が落ちてくる



がけから水が湧き出る



がけや斜面に割れ目ができる

土砂災害前兆現象の早期発見に努め、減災を目指そう！